



LUCKYGET大作戦の 開催について

ごみ問題の現状

- ・世界的に海洋ごみ問題が深刻化しています。
海のごみの7割～8割は陸から流れ出ていると言われています。
- ・世界自然保護基金（WWF）によると、
「川や海に流出したプラスチックごみはやがてマイクロプラスチックとなって海洋生態系に悪影響を与えるとともに、食物連鎖を通じて食卓に提供され、私たちも毎週5g相当を摂取している可能性がある。」と言われています。
- ・ごみ問題の根本的な解決のためには広域的な視点での取組が必要であり、大和市は、陸や川、海でつながる8市で連携してごみ削減の取り組みを行っていますが、解決のためには、市民・事業者などの皆さんの連携が欠かせません。



海岸に漂着したクジラからプラスチックごみが発見（平成30年、鎌倉市）



市内の河川に投げ込まれた不法投棄物





大和市の美化活動

1. 清掃の日・例月まち並み清掃

毎年5月30日は、「ごみゼロの日」です。本市でも、ごみの散乱のない清潔できれいなまちづくりを推進するため、自治会連絡協議会と協力して、市内全域の公共の場所を一斉清掃しています。また、それ以外にも、原則として毎月最終日曜日に、個人・家庭・自治会・団体・事業者等で行う地域の清掃活動を実施しています。



2. 環境美化ポスターコンクールなどの美化活動の推進

環境美化に関するポスターを募集し、優秀な作品を表彰及び展示することにより、環境意識の普及啓発に資することを目的として大和市環境美化ポスターコンクールを実施しています。





新たなイベントの創出

美化推進月間を刷新し、新たな清掃イベントを創出(R6~)



本市は、毎年11月を「美化推進月間」と位置づけ、市民、事業者、各種団体及び市が協働して各種清掃活動を実施しています。

今後は、若年層を含めた幅広い世代が参加しやすい新たな清掃イベントを創出し、本市の美化活動の大きな柱として行きたいと考えています。



新たな清掃イベントのコンセプト



1. 大和駅・中央林間駅などの駅周辺で実施

- ・まちなかでのメリットは、街行く人への啓発にもつながります。
- ・ゴミ拾いの取り組みを見た人が多くいるほど、活動を知ってもらう機会につながり、ポイ捨て等を抑止する効果が高まります。

※ 大和駅は、小田急線の全駅の中でも一日の乗降客が第10位のターミナル駅です。
(中央林間駅は第12位のターミナル駅)



2. 若い世代も含む様々な世代を対象にしたイベント

- ・持続可能な社会の実現のためには、若年層を含めて、子供からお年寄りまでの幅広い世代に、環境への関心を持ってもらうことが重要です



イベントの目指す姿

今後の秋の清掃イベントの主軸として、継続的に実施！



企業とのコラボレーションによる相乗効果を期待

企業としても、スポーツや美化活動を中心とした社会貢献活動ができ、地域の社会課題の解決などにも寄与できる



「(仮)大和市内8駅対抗トーナメントカップ」など、市全体で盛り上がることのできる規模の開催を目指す



参加者の拡大とともに、キッチンカーの出店など、スポーツ、清掃の枠を超えた賑わいのある開催を目指す



開催実績を積み、日本大会やワールドカップなど大規模大会の開催を目指す





寄附募集中！

◆ 開催費用のご支援

◆ 景品等のご支援

…当日の入賞商品や特別賞、参加賞などをご支援いただくものです
(景品、ジュース、アイスなど)



その他、「こんな支援ができる」

というご相談はお気軽に！

メリット

市がチラシ作成、参加者の募集、道路等の使用許可申請、ごみの回収などを行うため、企業が単独で開催した場合に比べて負担が少なくなります。



地域の社会課題の解決などにも寄与でき企業のイメージアップにつながります。



開催実績(R6~R7)

延べ6回開催 参加者数618人 協力企業延べ42社
環境、建設、製造、通信など様々な業種の企業と連携
特色ある景品やイベントと掛け合わせ大会価値を向上



キッチンカーの出店



放水車（熱中症対策）



緑日コーナー

